

2024年度 東京大学法学部学士入学(他学士)選考要項

1. 出願資格

学士の称号又は学位を有する者および2024年3月取得見込みの者。

2. 選考方法

入学者の選考は、筆記試験・面接試験・出身学校の成績による。

3. 試験科目

(1) 総合問題

広く社会・人文科学にかかわる総合的な主題についての小論文。(2問)

(2) 外国語

外国語の読解力を問う。(英、独、仏のうち、あらかじめ届け出た任意の1カ国語。)

4. 試験期日

(1) 筆記試験 2023年11月24日(金)

(2) 面接試験 2024年1月4日(木)

面接試験は筆記試験合格者に対して行う。

5. 合格者の発表

(1) 筆記試験合格者の発表 2023年12月8日(金)に本学部掲示場に掲示するとともに、合格者に通知する。また、法学部ホームページ内においても掲示を行う。

(2) 最終合格者の発表 2024年1月19日(金)に本学部掲示場に掲示するとともに、本人に通知する。また、法学部ホームページ内においても掲示を行う。

6. 出願期間

2023年10月2日(月)から10月6日(金)まで。

郵送の場合は、2023年10月6日(金)までの消印のあるものを受け付ける。

7. 出願手続

(1) 願書受付

ア. 方 法 窓口受付または郵送による。

郵送する場合は、書留郵便とし、封筒の表に「他学士入学願書」と朱書すること。

イ. 場 所 東京大学法学部・法学政治学研究科事務部学部チーム

(〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号)

ウ. 時 間 午前10時から午後3時まで。(ただし、午後1時から午後2時は窓口休止のため除く)

(2) 提出書類等

- ア. 入学願書（本学部所定の用紙に所要事項を記入したもの。）
- イ. 写真2葉（3カ月以内撮影の正面上半身無帽のものを、それぞれ入学願書および受験票に貼付して提出すること。）
- ウ. 学士の称号又は学位を取得した（又は取得予定の）大学の学部（前期課程を含む）の成績証明書および卒業（見込）証明書（緘封したもの。）〔なお、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の学位授与事業により学士の学位を取得した者は、個別に問い合わせること〕
- エ. 返信用封筒2通（受験票等の送付用および筆記試験合格通知用）〔縦23.5cm、横12.0cmの封筒（長形3号）に出願者本人の宛名を記入し、そのうち1通には354円分の切手を貼ること。〕

(3) 検 定 料 30,000円（銀行振込に限る。）

所定の振込依頼書に必要な事項を記入のうえ、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局不可）から振り込むこと（ATM、インターネット等は利用しないこと）。振り込みの際、振込金受取書（B票）および検定料振込金受付証明書（C票）を受け取り、検定料振込金受付証明書（C票）を所定の欄に貼り付けること。振込金受取書（B票）は領収書なので、大切に保管すること。

8. 注意事項

- (1) 標準修業年限は2年である。ただし、カリキュラムの編成上、2年間で卒業することが難しい場合がある。在学年限は4年、休学が認められる期間は2年である。
- (2) 出願者は、次の3課程（類）から志望する類を届け出ること。
 - 第1類（法学総合コース）
 - 第2類（法律プロフェッション・コース）
 - 第3類（政治コース）
- (3) 受験票および受験者心得は11月14日（火）頃本人宛に送付するので、試験の時間および場所をよく確認すること。面接試験案内は12月8日（金）の筆記試験合格者の発表後、合格者へ送付する。
- (4) 出願時に他大学あるいは本学他学部・研究科等に在籍の者で入学を許可されたものは、所定の日までに、退学もしくは卒業証明書（修了証明書）を提出しなければならない。必要とする証明書を提出しなかった者は、入学の許可を取り消す。
- (5) 出願手続後は、書類の変更および検定料の払い戻しはしない。
- (6) 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用する。また、入学者に関する情報については、①教務関係（学籍、修学等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請、図書館の利用等）、③授業料徴収に関する業務を行うためにも利用する。
- (7) 障害等のある者は、受験および修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、これを希望する者は出願時に事務部学部チーム（7. 出願手続 参照）に申し出ること。

2023年9月